



一人のために 地域のために

のざわ和一通信

vol.23

2023年12月発行

4期目のご報告とごあいさつ

栃木県議会議員の野澤和一です。県民の皆様には、日頃より励ましの声をいただくなどお世話になり、誠にありがとうございます。お陰様で4期目の今日も、毎日元気いっぱい議員活動に走っています。

さて、私たちはコロナ禍を乗り越え、地域にはようやく賑わいが戻ってまいりました。今こそ、「栃木の元気を全国へ」届けて行きたいものです。

栃木県のポテンシャルは、計り知れませんが、自然が豊かで交通アクセスが良い栃木県、安全安心で住みやすい栃木県、地域資源豊かで経済が拡大する栃木県と、数え挙げればきりがありません。

私は、さらに栃木県を磨き上げ魅力度をアップさせてゆくために、「栃木県の経済規模10兆円」を目指す取り組みを加速させたいと考えています。栃木県の可能性を開くことにより、経済的恩恵を社会福祉や子どもたちの教育等の充実に回し、誰もが自由に移動できる環境や未来に希望が持てる「元気なとちぎ」づくりを推進します。

これからも、皆様のお力を野澤和一に賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



栃木県議会議員
野澤和一

のざわ和一 4期目の実績

実績1 2023年6月15日

奥州街道・御幸が原小学校通学路の安全対策完了

安全対策を要望されていた御幸が原小学校の通学路に、このほど「通学路注意」の安全バー設置が完了。

対策前



対策後



実績2 2023年10月2日

上戸祭小学校・釜川流域の安全対策完了

ウォーキングの利用者から、釜川流域の安全対策を要望され河川管理者(栃木県)と対策に取り組み「ガードレール」設置が完了。

対策前



対策後



実績3 2023年11月10日

東横田町水路の安全対策完了

通学路の安全対策として東横田町自治会の皆様から要望されていた水路への転落防止対策が完了。

①反射板の設置

②ポストコーンの設置



実績4 2023年10月30日

南高砂町・角衣料品店前交差点の安全対策完了

本年7月に発生した交通事故を機に、県警察と安全対策を協議してきましたが、この程、雀の宮五差路南の南高砂町・角衣料品店前交差点の安全対策が完了。

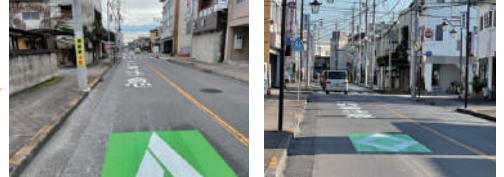
①歩行者注意の道路表示を追加

②横断歩道注意の強化として「グリーン◇マーク」を表示

対策前



対策後



実績5 2023年12月22日

上三川町多功・県道 結城石橋線の整備完了

令和5年4月24日に地元の皆様と県道の舗装劣化状況を調査し、県土整備部道路保全課と協議。

舗装劣化 ~亀裂、凸凹、穴

生活支障 ~振動、騒音

解消のため、舗装の全面改修工事を決定し、この度、約400mの舗装補修工事が完了。

【工事区間】 約400m

JR石橋駅南踏切東側(上三川町)から石崎ストア手前まで

対策前



対策後



県民相談連絡先

県議会議員 のざわ和一

〒321-0112 宇都宮市屋板町1510番7

<http://nozawa-kazuichi.com>

TEL FAX 028-678-6873

MOBILE 080-2250-8024



のざわ和一の県議会報告

文教警察委員会の活動

G7男女共同参画・女性活躍担当大臣合
会場となった、日光リッツカールトンホテル
に調査。

調査ポイントは、

1. 栃木県警察本部の各国の要人警護の取組
2. ホテル側の各国要人へのおもてなし状況
3. 宿泊施設及び会議室の視察

厳格な警護により、会議日程の全てにおい
て無事故・大成功の運営ができました。県警
察の皆様に、改めて感謝申し上げます。



議会運営委員会の活動

茨城県議会の取組を調査。

茨城県議会デジタル化への取組みに
ついて、議会事務局職員から説明を聴取。
ICT技術の導入を推進し、Zoomでの
委員会開催や会議の運営を実施。先進の
取組を調査・研究しました。



第398回通常会議 一般質問

【野澤和一の質問項目】

- ① 活躍人口の創出に向けた県政経営について
- ② 県内の救急医療体制の整備について
- ③ 脳脊髄液減少症への理解促進と医療提供体制の整備について
- ④ 公立夜間中学の設置に向けて
- ⑤ 障害者の活躍人口の創出に向けた
特別支援学校宇都宮青葉高等学園の学校運営について
- ⑥ スマート産業団地の整備による戦略的企業誘致について
- ⑦ 栃木県林業大学校の在り方について
- ⑧ 誰一人取り残さない効率の良い社会の構築に向けた交通網の
整備及び都市計画の見直しについて

12月4日、栃木県議会
第398回通常会議が行われ
野澤和一議員が一般質問に
立ちました。



公立夜間中学の設置に向けて

問 国内の義務教育未就学者は90万人近くに
上り、教育の機会の確保が求められています。
私は、教育により社会参画のチャンスの扉
を誰にでも開く必要があり、活躍人口創出の
切り札として、公立夜間中学の設置が必要不
可欠と訴え続けてきましたが、設置に向け、
どのような方針で取り組んでいくのか伺いま
す。

答 【教育長】学びを求める方の社会的自立に向
けて、様々な学びの場の充実に向けて取り組
んでいくための中核的な取組として県立夜間
中学の設置を有力な選択肢と考えています。
今後、市町教育委員会等の関係機関と協議
を重ね、早期に方向性を出していきます。



活躍人口の創出に向けた県政経営

問 本県の活力を維持していくためには、活躍
したい場で思う存分活躍することができる
人、「活躍人口」の創出に向け、県民がその能
力と可能性を最大限に発揮して活躍できる
環境の整備を進めることが重要です。

そのためには、県の総合計画に「活躍人口
創出のとちぎ」を位置付け、施策を展開して
いく必要があると考えますが、どのように取
組んでいくのか伺います。

答 【知事】とちぎ未来創造プランの本県の将来
像の実現に向けた基本姿勢の一つに「すべての
県民が担い手として協働し活躍する」を掲
げ、人材成長戦略等に基づくプロジェクトを
推進しています。

今後とも、県民が持てる力を十分に発揮
し、地域の担い手として活躍できるとちぎづ
くりを積極的に進めていきます。